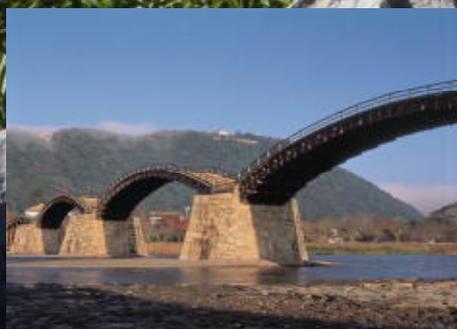




これが私の故里だ

～山口県伝統・文化教材集～



平成22年12月

山口県教育委員会

山口県伝統・文化教材集 目次

第1章 地域や伝統、文化を踏まえた教育のねらい

| | |
|-------------------------------|---|
| 1 「地域や伝統、文化を踏まえた教育」の必要性 | 1 |
| 2 「地域や伝統、文化を踏まえた教育」のねらい | 2 |
| 3 各教科・領域における「地域や伝統、文化を踏まえた教育」 | 3 |
| 4 「地域や伝統、文化を踏まえた教育」の進め方 | 4 |
| 5 本教材集の活用 | 5 |

第2章 展開例

| | |
|---------------------------------|--------------|
| 1 国語科 | |
| 民話を聞いておもしろさを発表し合う～山口県の民話～ | 【小 低学年】 … 6 |
| 作品を読んだ感想を述べ合う～金子みすゞのことば～ | 【小 中学年】 … 8 |
| 作品を読んで人や自然について考える～中原中也の世界～ | 【中 学生】 … 10 |
| 2 社会科 | |
| 郷土の発展に尽くした人々～潮音洞をつくった岩崎想左衛門～ | 【小 中学年】 … 12 |
| 伝統工業を伝える～萩焼～ | 【小 中学年】 … 14 |
| 日本独特の水墨画を完成させた画家～雪舟～ | 【小 高学年】 … 15 |
| たくさんの人を育てた吉田松陰 | 【小 高学年】 … 16 |
| 日本の近代化のさきがけとなった5人の若者～長州ファイブ～ | 【中 学生】 … 17 |
| 3 算数科、数学科 | |
| 対称な図形の性質を考えよう～県や市町のシンボルマーク～ | 【小 高学年】 … 18 |
| 関数 $y = a x^2$ ～パラボラアンテナを考察しよう～ | 【中 学生】 … 19 |
| 4 理科 | |
| ゲンジボタルの幼虫を孵化させよう | 【小 中学年】 … 21 |
| バイクに乗って郷土の化石を探した高校の先生～岡藤五郎～ | 【小 高学年】 … 23 |
| 山口県が生んだ発明王～柏木幸助～ | 【中 学生】 … 25 |
| 5 生活科 | |
| 昔の遊びの名人になろう | 【小 低学年】 … 27 |
| くりまさるづくりにちょうせん! | 【小 低学年】 … 28 |
| 6 音楽科 | |
| 「まどみちお」の童謡を歌おう | 【小 低学年】 … 29 |
| 「山口県民の歌」を歌おう | 【小 中学年】 … 30 |
| 星野哲郎作品を手掛かりとして | 【中 学生】 … 32 |

| | | |
|--|---------|------|
| 7 図画工作科、美術科 | | |
| 成長への願いをこめて！～おにようず～ | 【小 中学年】 | … 34 |
| 香月泰男さんの心を想像しよう | 【小 高学年】 | … 35 |
| 四季山水図巻を通して雪舟の偉大さにふれよう | 【中 学 生】 | … 36 |
| 8 家庭科、技術・家庭科 | | |
| ゆでてみよう、いためてみよう～はなっこりー～ | 【小 高学年】 | … 37 |
| 工作機械と手作業による加工を比較しよう～打ち出し板金～ | 【中 学 生】 | … 38 |
| 9 体育科、保健体育科 | | |
| 私たちの山口県～やまぐちCMをつくろう～ | 【小 高学年】 | … 39 |
| 郷土のオリンピック選手の速さを体験！！～貞永信義～ | 【中 学 生】 | … 41 |
| 10 道徳 | | |
| 身近な自然を大切に～ホテルの育つ町～ | 【小 低学年】 | … 43 |
| 地域の伝統文化を守る～萩焼～ | 【小 高学年】 | … 45 |
| 地域のよさを継承する～錦帯橋～ | 【中 学 生】 | … 47 |
| 11 外国語活動、外国語科 | | |
| I want to go to Iwakuni.～山口県を巡ってみよう 錦帯橋 他～ | 【小 高学年】 | … 49 |
| 山口県の人物を英語で紹介しよう～山尾庸三 他～ | 【中 学 生】 | … 51 |
| 12 総合的な学習の時間 | | |
| 調べる楽しさ実感！宮本常一の「あるく、みる、きく」 | 【小 高学年】 | … 53 |
| 城下町の歴史を探ろう！～萩城下町～ | 【中 学 生】 | … 55 |
| 13 特別活動 | | |
| 郷土の伝統工芸にふれてみよう～大内塗～ | 【小 中学年】 | … 57 |
| 郷土に伝わる伝統芸能に親しもう～平家踊り～ | 【小 上学年】 | … 59 |
| クサフグ産卵地の清掃ボランティアに取り組みよう | 【中 学 生】 | … 61 |

参考資料

| | | |
|-------------------|------------|----|
| (1) 山口県が作成している資料 | ・・・・・・・・・・ | 63 |
| (2) 各市町等が作成している資料 | ・・・・・・・・・・ | 64 |
| (3) 県内の関連施設 | ・・・・・・・・・・ | 65 |
| (4) 関係法令 | ・・・・・・・・・・ | 68 |

「これが私の故里（ふるさと）だ」

山口県を代表する詩人中原中也の「帰郷」の一節から教材集の題名を付けました。（P10参照）

第 1 章

地域や伝統、文化を踏まえた教育の
ねらい

1 「地域や伝統、文化を踏まえた教育」の必要性

山口県では、「一人ひとりの夢の実現」に向けて、「キャリア教育」「コミュニケーション能力を育む教育」とともに、「地域や伝統、文化を踏まえた教育」を教育活動の展開に当たっての3つの基軸の一つに位置付けている。

教育活動の展開に当たっての3つの基軸

キャリア教育

夢や目標をもち、一人の社会人として自立できるよう、自分にふさわしい生き方を実現しようとする意欲や態度、能力の育成

コミュニケーション能力を育む教育

人や社会とのかかわりを通して、自他を尊重し、認め合い高め合う力の育成

地域や伝統、文化を踏まえた教育

地域や伝統、文化に対する理解を深め、自らに生かし、ふるさとへの誇りと愛着をもちながら、継承し発展させようとする心や態度の育成

私たちは、生まれ育った地域や伝統、文化などの様々な影響やつながりの中で、現在の自分を形成している。これらを子どもたちが自らの営みに生かしながら次の時代の担い手となっていくよう、地域や伝統、文化を踏まえた教育の充実を図ることが必要である。

山口県には、地域や伝統・文化に関する数多くのすばらしい学習素材があり、それらを学習の中で活用することで、子どもたちが山口県に生まれ育ったことを誇りに思い、将来への希望や夢をしっかりと抱き、主体的に生きていく力を育むことができると考えている。

一方、新学習指導要領においては、教育内容の主な改善事項の一つに「伝統や文化に関する教育の充実」を掲げ、国際社会で活躍する日本人の育成を図る上で、我が国や郷土の伝統や文化を受け止め、そのよさを継承・発展させるための教育を充実することを求めている。また、中央教育審議会答申においては、自らの国や郷土の伝統や文化についての理解を深め、尊重する態度を身に付けてこそ、グローバル化社会の中で、自分とは異なる文化や歴史に敬意を払い、これらに立脚する人々と共存することができること、また、伝統や文化についての深い理解は、他者や社会との関係だけではなく、自己と対話しながら自分を深めていく上でも極めて重要であることも指摘されている。

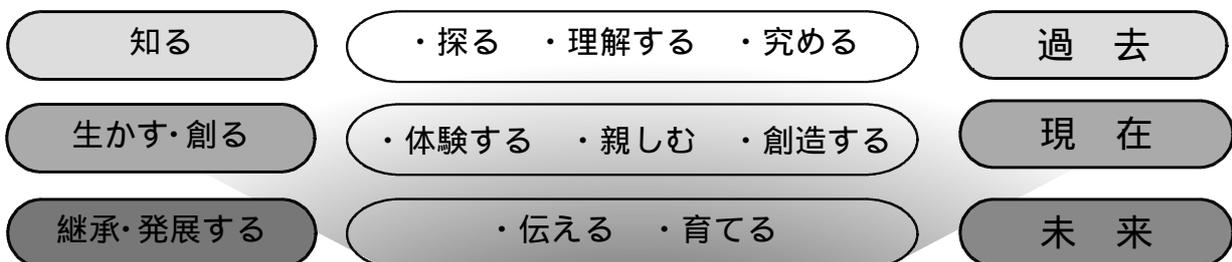
このように、新学習指導要領の趣旨等も踏まえ、県内の数々の学習素材に目を向け、活用しながら「地域や伝統、文化を踏まえた教育」を進めていくことは、山口県の子どもたちが、これからの時代を支え、創造していく人間として成長していくうえで重要なことであると言える。

2 「地域や伝統、文化を踏まえた教育」のねらい

地域や伝統、文化に対する理解を深め、自らに生かし、ふるさとへの誇りと愛着をもちながら、継承し発展させようとする心や態度の育成

子どもたちは、生まれ育った地域とのつながりや、そこで培われてきた伝統、文化を、自らの「生きる力」の源として、自分の中に取り込み、自分の生き方と重ね合わせながら、創造的に発展・充実させていく。それらを通してふるさとを知り、誇りや愛着を育み、自分自身が次の時代の新たな担い手ともなっていく。

「地域や伝統、文化を踏まえた教育」は、このように「過去から現在、未来へ」という「つながり」を、子どもたちに託していくことをめざすものである。



めざす子どもの姿

自己を見つめ、自己を理解する
将来への希望や夢をえがく
ふるさとに誇りと愛着をもとうとする
人としての生き方を考える

地域 土地・人々・自然・産業・観光・特産品 等

伝統 培われ、伝えられてきた風俗・信仰・思想・学問・芸術 等

文化 衣食住・技術・学問・芸術・道徳・宗教・政治 等

3 各教科・領域等における「地域や伝統、文化を踏まえた教育」（学習指導要領から抜粋）

| 教科等 | 【小 学 校】 |
|-----------|--|
| 国 語 | 昔話や神話・伝承、文語調の短歌や俳句、慣用句、故事成語、古文や漢文、文語調の文章、古典、毛筆 |
| 社 会 | 地域の産業、古くから残る建造物、伝統的な工業、先人の業績、文化遺産、我が国の歴史や伝統、我が国の歴史上の主な事象、神話・伝承、世界文化遺産、国宝、我が国の国旗と国歌 |
| 算 数 | そろばん、身の回りで使われている量の単位、身の回りからの事例・事象（縮図や拡大図、対称な図形、比例の関係にある二つの数量） |
| 理 科 | 身近な昆虫や植物、身近な自然、土地の変化、土地のつくり、地域の自然 |
| 生 活 | 身近な人々、地域の様々な場所、身近な動物や植物、身近な自然、地域の出来事、地域の人々 |
| 音 楽 | 我が国及び諸外国のわらべうたや遊び歌、和楽器の音楽を含めた我が国の音楽、郷土の音楽、日本古謡、国歌「君が代」 |
| 図画工作 | 我が国や諸外国の親しみのある美術作品 |
| 家 庭 | 米飯やみそ汁など我が国の伝統的な日常食 |
| 体 育 | 伝承遊び |
| 道 徳 | 郷土の伝統と文化、郷土を愛する心、我が国の伝統と文化、先人の努力、郷土や国を愛する心、先人の伝記、地域教材の開発や活用 |
| 外国語活動 | 日本と外国の言語や文化、異なる文化をもつ人々との交流、国語や我が国の文化、地域の行事 |
| 総合的な学習の時間 | 地域の人々の暮らし、伝統と文化など地域や学校の特徴 |
| 特別活動 | 文化や芸術に親しむ活動 |

| 教科等 | 【中 学 校】 |
|-----------|---|
| 国 語 | 文語のきまり、古文や漢文、訓読、古典特有のリズム、古典の世界、古典に表れたものの見方や考え方、毛筆 |
| 社 会 | 我が国の国土と歴史、地域的特色や地域の課題、地域の伝統的な生活・文化に関する特色ある事象、我が国の伝統と文化の特色、文化遺産、我が国の産業革命 |
| 数 学 | 日常生活や社会で数学を利用する活動 |
| 理 科 | 身近な事象・現象、身近な植物、身近な生物についての観察・実験、身近な自然環境 |
| 音 楽 | 我が国及び諸外国の様々な音楽、長く歌われ親しまれている歌曲、自然や四季の美しさを感じ取れるもの、文化や日本語の美しさを味わえるもの、民謡・長唄などの伝統的な歌唱、伝統的な声の特徴、我が国や郷土の伝統音楽 |
| 美 術 | 身近な地域や日本及び諸外国の美術の文化遺産 |
| 保健体育 | 武道、柔道、剣道、相撲、伝統的な行動の仕方、武道の特性、伝統的な考え方 |
| 技術・家庭 | 地域の伝統的な行事食や郷土料理、和服の簡単な着装、技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割 |
| 外国語 | 外国や我が国の生活や文化、国際社会に生きる日本人としての自覚 |
| 道 徳 | 郷土、社会に尽くした先人、日本人としての自覚、優れた伝統の継承 |
| 総合的な学習の時間 | 地域の人々の暮らし、伝統と文化など地域や学校の特徴 |
| 特別活動 | 文化や芸術に親しむ活動 |

4 「地域や伝統、文化を踏まえた教育」の進め方

(1) 学校全体での共通理解

- ・地域や伝統、文化を踏まえた教育の意義や役割、必要性等について、全教職員で共通理解するとともに、保護者や地域にも積極的な情報提供を行いながら進める。

(2) 教育課程への位置付けと計画的な推進

- ・各教科等の年間指導計画から、地域や伝統、文化にかかわる内容を取り出し、扱う教材や関連のある他教科等の内容を確認する。
- ・これまでの独自の取組の見直しや整理を行い、ねらいや教材などを明確にして指導計画に位置付ける。

(3) 学習過程の工夫

- ・日常生活にかかわることや、身近にあるものから導入を図ったり、資料として活用したりするなどして、興味関心や学習意欲を高める。
- ・教材と自分の生活とのかかわりや、これまで受け継がれている背景などを理解させることで、地域や伝統、文化の価値を実感させる。

(4) 体験的な学習を充実

- ・教材や人材など、本物にふれることで、学習意欲を喚起する。
- ・体験的な学習を通して、学ぶ楽しさを味わわせるとともに、実感を伴って理解できるようにする。
- ・学んだことを表現することを通して、自分で考えさせたり発信させたりする。

(5) 地域人材等外部講師の活用

- ・その道に長けた地域人材を発掘し、外部講師として積極的に活用する。
- ・外部講師と指導のねらいや方法を共通理解して指導を進める。

(6) 小・中学校の連携

- ・小・中相互の実践を情報交換し、より効果的な指導計画づくりに生かす。

各学校における取組

- 教職員の共通理解のもとで、すべての教育活動を通して推進
- 学校と地域との密接な連携・協力体制の確立

- ◇ 地域や伝統、文化を踏まえた教育の進め方の共通理解
- ◇ 共通実践への意識向上
- ◇ 保護者や地域社会への情報発信

具体的な取組

- 地域や伝統、文化を踏まえた教育の目標
- 学年目標や各教科等での目標
- 各教科等での指導内容
- 教材開発や指導についての考え方
- 地域や関係機関等との連携

「年間指導計画」への位置付け

- ◇ 各教科等における指導内容と位置付けの明確化、他教科等との関連付け 等

教材開発と人材発掘

- ◇ 地域の実態や特色、発達段階に応じた教材開発や地域人材の発掘 等
- ◇ 「山口県伝統・文化教材集」の活用

授業実践

- ◇ 体験的な学習の充実、学習過程の工夫、外部人材の活用 等

5 本教材集の活用

(1) 掲載した教材

県内の小・中学校、各市町教育委員会、「知っちょるやまぐち」等の各種参考資料、関係団体等、多方面から収集した実践事例や地域素材を整理し、各教科・領域等毎に選定したものについて、その説明や小・中学校での指導展開例等を掲載した。

(2) 教材と指導の展開例

第2章では、各教科・領域毎にいくつかの「展開例」を掲載している。各学校や地域の実態に応じて活用する。

- ・「山口県」の教材として、各学校で展開例を、1単位時間を通しての活用や、授業の中の一部での活用など、効果的な指導となるように工夫する。
- ・展開例を生かしつつ、各学校の実態に応じて、より効果的な教材に差し替えて活用する。
- ・「他の取組例」も参考に、他教科や他学年での活用の仕方を考える。

【教材について】

- ・取り上げた教材の概略や、その教科で扱うことの価値など

【展開例】

- ・教科等での学習内容に応じた展開の一例の1単位時間または単元全体の流れ
- ・その教材を扱う際の留意点や効果的な指導のためのポイントなど

【教材研究】

- ・その教材について調べられる場所、ゆかりの地、関連する記事や素材、他の地域で取り上げることが考えられる素材等、教材研究や授業づくりに役立つ情報など

【他の取組例】

- ・取り上げた教材を使って考えられる他の教科等での取組例

(3) 教育課程への位置付け

- ・教材を指導計画に位置付け、計画的に実施する。
- ・教材と関係する他教科での内容を確認して、教科間の関連を図る。

(例) 全校合唱曲として
「山口県民の歌」を扱う

| 学期 | 月 | 題材 | 題材における目標及び主な教材 |
|-----|-----|-------------------|--|
| 一学期 | 4 | 新しい仲間との出会いの喜びを歌おう | 新しい集団でのびのびとした歌唱と、調和のとれた響きをめざす。 「愛唱歌集」 「そのままの君で」 |
| | 5 | 曲想に合った表現を工夫しよう | それぞれの曲に合った表現方法を探る。 「サンタルチア」 「浜辺の歌」 |
| | 6 | 鍵盤楽器の表現に親しもう | パイプオルガンの音色や、フーガの技法に親しむ。 「小フーガ短調」 |
| | 7 | 旋律のまとまりを感じて表現しよう | 旋律のまとまりや、声部の役割強弱の効果を感じながら合唱する。 「夏の日の贈り物」 |
| | | 生活の中の音楽を創ろう | 身近な生活の音楽を創ることで、より音楽に親しむ態度を育てる。 「目覚めの音楽」 |
| | 9 | 合唱の喜びを深めよう | 曲想や歌詞の意味を考えながらより深い表現を探る。 「課題曲」「自由曲」 （全校合唱曲） |
| | 二学期 | 11 | 伝統の音楽に親しもう |
| | | 箏に親しもう | 箏の音の多彩さや、箏の様々な奏法を身につけ、日本の音楽のよさを感じ取る。 「荒城の月」 |
| | | 交響曲を聴こう | オーケストラの響きや、交響曲の形式を知り、ベートーベンの生涯に触れる。 「交響曲第5番ハ短調」 |